

洋上で広げる『連帯の輪』

—市民総ぐるみの福祉のつどい—

市民の連帯感をそだてようという意識に立って、春日市民1000人は、夏の夜、ふじ丸三〇〇トン、三、五ノット快速豪華船をチャーターして、よく学び、よく遊ぶ福祉のつどいとしての「洋上市民の夕べ」を催した。博多湾から杵岐の島往復の快適な船旅。船上では郷土史の勉強や市政についての市民講座、盆おどり、ノド自慢大会など、新生市民の明るい歌声が海上に流れた。

このつどいは、社協主催で春日市をはじめ、各種団体が後援しておこなった。文字どおり春日市民総ぐるみで取りくんだ催しで「福祉の春日市」をフルに発揮したもの。子供会や老人クラブ、婦人会などから申し込みが相つき、市民の大きなつどいとなった。

一、〇〇〇人の市民をのせた「ふじ丸」は、一五時博多港中央ふ頭を出発港ゆつくり北上して杵岐の島へ。

船上では筑紫豊原文化財専門委員の「元寇の話」、柴田市長ら市当局をかねての市民講座など熱心な勉強会。このあと、盆おどり、ノド自慢大会などにぎやかな市民の交歓会を開き、約

六時間の船のレクリエーションを楽しんだ。デッキには景色をみようという人たちが鈴なり、その間を縫うようにして子供たちは走りまわる。波はほとんどない。デッキから身をのりだす人

「ベツタリの弁」

(久留米市 古賀)

社協は、行政の下請機関ではなくて法人としての民間団体の筈である。それなのに住民サイドに立つべきはずの社協が「行政ベツタリ」といわれる立場から脱けだせないのはなぜか。考えられることは、会長が行政の長であるがゆえに行政の意志による職員が派遣され、課長、係長等がそれぞれ兼任辞令を受けて社協事務を受けもち、名目上の役職となっている点だと思ふ。次に社協に強い関心をもつ人の中にも、次の事柄により「行政ベツタリ」が都合がよいと広言する者がいる。

たちのほおをなでる風は、もう「秋近し」と思われるほどは寒い。

杵岐では、船上で郷土芸能として、祇園鬼たいこ、老州おけき、胴つき、鯛あみ音頭などの紹介。真っ赤な夕日が水平線のかなたに沈みはじめる。甲板にいる市民の顔が赤く染まった。その夕日を受けるように左手に島が見える。さらに、はるか右手に志摩半島

—玄海国立公園のあざやかな景観。市民は、たのしい夏の一夜をすごした。
(春日市 森山)

- 一 財源の確保上行政の助成金にたよっている。
 - 二 施設、設備の利用が便利である。
 - 三 行政上の組織の活用が便利である。
 - 四 職員の待遇が行政職員と同じ条件になることがある。
 - 五 住民感情がお役所依存のであるが故にそれに便乗できる。
- 等の諸問題が「行政ベツタリ」感を助長させている。この植民地的感覚が社協発展の大きな重圧となっている。これを解消するためには人は社協の法制化を要望してその法によって解決することを主張している。しかし社会福祉を増進する上で、前述の問題解決に努めることこそ大切な目標であろう。

飯塚市社協では、昭和三八年、九地区社協が設置され、昭和四五年から地区社協単位で、社会福祉大会が開催されています。当初は社会福祉理念の浸透をはかるための講演主体の大会でしたが、今では、各地区における独自の問題、あるいは緊急的な解決を要する問題をとりあげ、住民と共に協議し、考え合う場となっています。また大会の効果が、住民の生活に何らかの形で表われつつあります。例えば、①立岩地区では、昨年の大会で協議した「子どもの健全育成の問題」と「環境衛生問題」から子ども会が組織され、又、住民自らが校区の衛生活動に取り組みはじめました。②昭和四六年に地区組織活動推進地区の指定を受けた飯塚

小地区社協活動の胎頭

地区では飯塚川の清掃活動を発端に、粗大ゴミ収集の実現、野犬の撲滅など環境衛生問題の外、公共下水道化のすすんでいる飯塚川の跡地をグリーンベルトにする運動へと、地区ぐるみ発展しています。③炭鉱跡地に新興の住宅が立ちつつある東地区社協では、住民の最も関心事である「留守家庭児童の実態」について、調査を実施しています。この結果は五月の福祉大会で発表され地区住民で協議し、解決のための具体的な対策をたてていくことにしています。又、市社協が昨年九月に実施した「ボランティアの集い」で協議された在宅老人のための福祉運動の一環

として、④菰田地区社協⑤二瀬地区社協では在宅の一人暮らし、寝たきり老人の訪問活動が始まりました。その他の地区社協も独自の活動が展開されており、しかし、一概に地区社協総てが活発とは言えません。何故なら全地区社協に共通する「人」指「指導者」指「世話人」が多忙であることです。運動を継続するには、常時的参加が何よりも大切です。地区の人たちは有給の専門家ではないため、社協活動にかかりつきりという訳にもいきません。ここに必然的に限界が生れます。そこで、全市町村に共通ですが、社協職員が、こうした時手をさしへの援助することが必要となります。社協は「協議会」だから話し合えばかりしとけば

いいというゴマカシでなく、運動体への変身こそが、住民の生活問題解決活動へ具体的に応えることとなる訳です。それには、社協職員の充実が急務といえます。近い将来、校区レベルにも駐在の専門員をおくくらしいの体質改善をおもいきってすべきでしょう。社協が住民の生活問題に積極的にとりくもうとする時、こうしたことを真剣に願っているのです。



(飯塚市 熊本)

校区住民活動のためのメニュー

「社協活動」とは「地域住民の福祉を高めるために住民の次元で解決の手順を考える」という発想が原点とされます。もちろん、行政も住民の生活を守る責任をもちますが、行政依存で、すべて問題が解決という訳にはいきません。大牟田の住民も、親方日の丸的で、必ずしも「自らの生活を自分達で向上させる」という自治意識が高いとは限りません。各地区社協が住民の福祉向上を考える時、住民のニードを主体とした活動が第一ですが、何もかも手を出す力はありませんので、次のような普遍的なテーマのいずれかを地区

目でみる施設のようす

~~~~~8ミリ片手に~~~~~

社会から孤立状態にある老人自らが同じ立場に立つ同僚と一緒に暮らすという考え方と、旧来の養老院時代の感覚を変える為の一つの方法として、視聴覚による指導を行うことにした。ねたきり老人が時代の変化と同調しえないギャップを少しでもなくし、進んで老人ホームを希望し、集団生活の楽しさと老人相互の喜びを共に味わって生活する機会を創りあげるために、特別養護老人ホーム同朋園に8ミリカメラを向けてみた。

事情に応じて取り組めるよう市社協では提起しています。

- 一 清潔なまらをつくる運動
  - 二 病気になるまい運動
  - 三 としよりの健康や福祉を守る運動
  - 四 母と子の健康と福祉を守る運動
  - 五 子どもを事故から守る運動
- これらのテーマをさらに具体的活動内容を示している訳です。県社協も全県の運動に、こうした例を推進する方針との事ですが、大牟田市社協ではモデル校区社協方式と併せて、今後、一層力を入れていくことにしています。

(大牟田市 奥苑)

——古賀利春専門員連絡会長・社協を去る——

久留米市の古賀氏は、三月末、一身上の都合で社協をやめられました。氏は地元の福祉向上のみならず息下の専門員仲間のリーダーとしても活躍いただいでいましただけに残念です。他分野でのご活躍をいのります。

まづ老人の入園に始まり、食事の世話、入浴の手伝い、体操による機能回復訓練を兼ねたレクリエーションや臨床の食事、診断等を取り入れたもので、特に、施設の職員の方にも協力を願って出来上ったものです。カラーフィルムで放映時間三十分です。まだその効果は上っていませんが期待できる作品と考えています。(筑紫野市 日永田)

# 一口辞典

## 身障者福祉モデル都市について

身体障害者の暮らしやすい町づくりのため厚生省が48年度、身体障害者福祉モデル都市設置費1千万円補助で、全国六ヶ所（仙台、北九州、高崎、京都、下関、別府）に指定している。これは、今後地方自治体が障害児者をはじめ弱者対策に積極的にとりくむよう示唆しているものと理解できる。モデル都市は当面、道路、歩道、横断歩道の改善、交差点に振動式触知機、音の信号機の設置。車イスで利用できるリフトバス、公共施設物の入口のスロープ化、エレベーター、トイレの改善障害に応じた専用住宅建設など多くの課題がある。これらを契機に障害者のため各種の総合的対策が打ち出され、人間として格差ない生活保障をつくり上げられていくべきであろう。

（「現代用語の基礎知識」より一部抜粋）

地域住民は、誰もが明るく豊かに暮らせることを願っている。その過程で経済的に恵まれない人や、身体的不遇な人の福祉、地域福祉問題を解決する活動を起すためにも福祉教育を通して住民自らが理解することが大切である。そのため昭和四〇年十二月から「保健福祉学級」を開講し、現在に至っている。内容は毎月一回二時間で計六回十二時間受講して卒業する。講義は健康問題で、保健、予防衛生、丈夫なこともを産み育てる父と母の健康問題、一般常識としての医学知識などで福祉行政や地域福祉のカナメとなる社会の連帯性や善意心やボランティアに至る幅広い問題や共同募金への協力などで

### 福祉精神の開拓 保健福祉学級

ある。講師は大学教授、官公庁のそれぞれの専門の職員で多彩に亘っている。受講者要件は二十才以上、男女の別なく希望者は地区推薦員（民生委員や行政区長）の推薦された人は誰でもよい。三月二十日に十八期生が卒業したが一期の受講者が平均約六十人で延千四百人が卒業したことになる。年令別では五〇才以上が六〇%、四〇代が二五%、三〇代が一五%。男女別では女六〇%、男四〇%である。効果としては地区福祉（校区社協）の組織化に役立ち、全市十校区中八校区に組織化及び実践活動に努力している。例をあげれば、共同募金の街頭・職域募金の先兵ボランティア活動や福祉施設慰問活動等がある。なお、今後の方向としては、青年層の拡大のため学級内部のあり方を魅力あるものに改善したい。（筑後市 紫原）

ある。講師は大学教授、官公庁のそれぞれの専門の職員で多彩に亘っている。受講者要件は二十才以上、男女の別なく希望者は地区推薦員（民生委員や行政区長）の推薦された人は誰でもよい。三月二十日に十八期生が卒業したが一期の受講者が平均約六十人で延千四百人が卒業したことになる。年令別では五〇才以上が六〇%、四〇代が二五%、三〇代が一五%。男女別では女六〇%、男四〇%である。効果としては地区福祉（校区社協）の組織化に役立ち、全市十校区中八校区に組織化及び実践活動に努力している。例をあげれば、共同募金の街頭・職域募金の先兵ボランティア活動や福祉施設慰問活動等がある。なお、今後の方向としては、青年層の拡大のため学級内部のあり方を魅力あるものに改善したい。（筑後市 紫原）

社協活動は、地域の住民とむすびついた活動でなければならぬと、つねにいわれているが、ほんとうに、地域住民の立場に たって活動している専門員が、何人いることか。わたしをはじめ、まだまだ専門員としての役割をはたしていないのではないだろうか。では社協が、はたす使命はなんだろうか。これを考える時、わたしは一人でも多くの住民に社協を理解してもらうには、町内各地区に社協と住民のパイプ役をつとめる人、社協活動推進員をもうけ、この人達によって社協の本質・事業を広報紙により広く広く理解して貰う事である。本社協は町内を大きく十地域にわけて推進員をもうけることにした。活動推進員は、はじめ二十才代の青年層を考えていたが、職務その他の都合で当初の構想が、むずかしいことになったので、関係の町内会長に、地域では社会福祉事業に理解と意欲のある人を、推薦してもらおうよう依頼をした。推進員のしごと

## 社協活動を 住民に直結するには

助成など、福祉活動専門員の 手足となってもらう人たちである。毎月一回の活動推進員の定例会や、必要な研修会などに参加させ、社会福祉協議会の基本を修得する。任期は二ケ年間とし、推進員を交替で任命して多数の住民ができることであれば、一度は推進員となることを願う、これによって社協活動の理解と発展を期待するものである。

（稲築町 内田）



# 町長さんこの子たちの

## ねがいを聞いて

浮羽町社協がお世話している心身障害児を守る母の会では、十月十三日町長さん外関係者を囲んで話しあいの会をもちました。

母の会の切実なねがいは

○学校に通えない在宅障害児にも義務教育の場がほしい。

○保育園にも行けない(受入れてもらえない)

○町の養護学校は一年生から入級できたらどんなに助かるだろう。

(現在三年から)

○施設を出てから先が不安、町に心身障害者だけの働く場、仕事を考えてもらえないだろうか。

○重症の心身障害児のいる家庭では、医療費や常時介護のため、日常生活に人知れぬ苦しみに堪えている。その外在宅児のための通園事業の場、

家庭奉仕員や訪問教師の必要なことなどが話しあいのなかで確認されました。

そして「この子を残して先には死ねない」という切実な母親のなやみを解決してゆくためには「この子の将来のためには今どうしてやらねば……」先ず子ども本位に、親の理解と努力が必要

なこと、周囲の皆さんからは、同情よりも理解ある協力がほしいことなど、一時の同情、目の前の愛情だけでは、この子たちの将来の不安はいつまでも解決できない。など、深刻な問題をみつめながら話しあいがかわされました。

さて、私たちの町も福祉の町、そして住民福祉優先の年、この母の会の切実な声、聞いただけでしまっておいてよいでしょうか。—— 昨年の広報紙より。  
(浮羽町 遠藤)

### 雑務に追われる毎日

～専門員一年生として～

専門員になって7ヶ月、現在まで前任者の計画にもとづいて事業や諸雑務を遂行し、社協の仕事の輪郭がおぼろげながらわかってきたような感じがします。それにしても何と雑多な仕事が多いことか、研修会等で指導を受けたような専門員の職務とは程遠い状態である。何時になれば本来の仕事のみが出来るのだろうか。しかも数少ない職員では事務処理をするだけで精一杯である。このままの状態では、社協の発展は勿論、住民福祉の向上は期待できない。とにかく、地域の問題を把握し、まず社協活動のルールにのって、着実に歩んでいきたい。

(三橋町 山田)

## 福祉活動専門員一覽

法人社協には福祉活動専門員をおく必要があるが、本県は四〇法人社協中、三三ヶ所しか専門員がいない。しかし、時代の流れで法人は増加の一途であり専門員数は全国トップクラスである。以下、その専門員がいる社協を紹介する。(順不同)

- ①春日市・森山 ②大野城市・安東
  - ③筑紫野市・日永田 ④甘木市・才田
  - ⑤前原町・亀岡 ⑥宗像町・石松
  - ⑦杷木町・日野 ⑧朝倉町・田辺
  - ⑨夜須町・砥板 ⑩久留米市・古賀
  - ⑪大牟田市・奥苑 ⑫小都市・田代
  - ⑬八女市・山下 ⑭大川市・岡
  - ⑮筑後市・紫原 ⑯浮羽町・遠藤
  - ⑰大和町・白谷 ⑱三橋町・山田
  - ⑲高田町・宮崎 ⑳黒木町・浅田
  - ㉑星野村・柴田 ㉒飯塚市・熊本
  - ㉓恒方市・高石 ㉔田川市・山藤
  - ㉕中間市・白石 ㉖山田市・城戸
  - ㉗豊前市・緒方 ㉘行橋市・氏本
  - ㉙宮田町・古野 ㉚桂川町・山辺
  - ㉛稲築町・内田 ㉜水巻町・城戸
  - ㉝豊津町・児倉
- その他法人社協を紹介すると、
- ①立花町 ②太宰府町 ③須恵町 ④瀬高町 ⑤柳川市 ⑥広川町 ⑦穂波町である。(政令市のぞく)

## \*編集後記\*

▽社協の役割は、事務そのものでなく、住民福祉を念願する実践の開拓ではないでしょうか。ここに、専門員の指導性がクローズアップされるわけです。このたび、わたしたちの使命として「専門員のまなこ」が創刊されたことは、誠に意義深いことです。どうか、みなさまによって、みなさまのためのこの広報紙を大いに育てたいものです。

▽反省 専門員機関紙を発刊するにあたり、他の編集委員の人たちに後からついていくだけで何もできなかったが、編集する段階でいろいろな点を学び大変参考になった。

▽課題 これからは第一回目の編集の方法や専門員間で親しみ、愛される機関紙にする工夫をみなさんとしていきたい。(奥苑)

▽自主的にやるってだれかが犠牲になることですか。

▽こんなに長い編集後記なんて前代未聞。これはあまりに専門員の日常業務が忙しいため、原稿が集まらなかったのでは。

▽ことは第3号まで、手をさしのべたいと思ってます。貴地区の動き、貴殿の言いたいことを書いて出してください。(委員一同)